

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	資生堂美容技術専門学校
設置者名	学校法人 資生堂学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・ 通信 制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の 単位数	省令で定める 基準単位数	配置 困難
美容専門課程	美容師科	夜・ 通信	58	7	
	ビューティーコ ンサルタント科	夜・ 通信	50	7	
		夜・ 通信			
		夜・ 通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://academy.shiseido.co.jp/disclosure/>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	資生堂美容技術専門学校
設置者名	学校法人 資生堂学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

https://academy.shiseido.co.jp/about/summary/#principal_directors

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社資生堂 取締役 代表執行役 社長 CEO	2026. 3. 13 ～ 2027. 3. 12	産業界からの人材 育成の助言
非常勤	東北大学大学院 教授	2024. 3. 13 ～ 2027. 3. 12	教育活動及び教育 課程への助言
(備考)			

様式第 2 号の 2－②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	資生堂美容技術専門学校
設置者名	学校法人 資生堂学園

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	教育課程編成委員会
役割	専攻分野に関する企業や学術機関の意見や養成等を把握・分析し、授業科目の開設、その他授業内容や方法の改善及び工夫等を含む教育課程の編成への活用を目的とした委員会である

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
日本エステティック協会 理事	2026. 4. 1～ 2028. 3. 31	
日本ヘアデザイン協会 理事	2026. 4. 1～ 2028. 3. 31	
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	資生堂美容技術専門学校
設置者名	学校法人 資生堂学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 毎年度、年間活動計画の一環として教務部門主幹の下、教育部門で任命された構成員により、前年の学生評価・成績等による検証や教育課程編成委員会の助言等を踏まえ教育課程を編成する。校長を座長とする管理職会議にて審議し承認後各授業内容を担当する教員により授業計画書(シラバス)を作成している。 授業計画書(シラバス)は、授業科目名、授業時間数、担当教員、授業の目的、到達目標、授業計画・内容、評価方法と基準、教科書等に関する事項を全科目共通で記載している。 公表の方法は二通で一つ目は、当該年度のシラバスを学生及び保護者対象のモバイルアプリに当該年度開始時に掲載し、学生がモバイル端末で随時閲覧できるよう講じている。二つ目は、当校ホームページ「情報公開」ページに授業計画(シラバス)を掲載し、随時閲覧できるよう講じている。	
授業計画書の公表方法	https://academy.shiseido.co.jp/b4091c/wp-content/themes/shisebi/pdf/pdfjs/web/viewer.html?file=/files/disclosure/data_disclosure04_1.pdf?202504#toolbar=0&navpanes=0 https://academy.shiseido.co.jp/b4091c/wp-content/themes/shisebi/pdf/pdfjs/web/viewer.html?file=/files/disclosure/data_disclosure07_1.pdf?202504#toolbar=0&navpanes=0
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学習成果の評価は、成績評価、履修要件について学則に規定している。成績評価については、各科目で定める授業科目の試験(レポート・課題提出含む)に出席状況および授業並びに課題取組み姿勢等を加味して行っている。 【参考】 学則第9条の4 学業成績の評価は、授業科目ごと、試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。ただし、補講を受講した時間数をもっても必要授業時数に満たない場合には、その授業科目の評価を受けることができない。 2 授業科目の成績評価は、以下のとおりとする。 (1) 授業科目の成績評価は、上位よりA(秀:100~90点)、B(優:89~80点)、C(良:79~70点)、D(可:69~60点)、F(不可:59点以下)、P(及第)の評語をもって表示し、A、B、C、D、Pを合格、Fを不合格とする。 学則第9条の5 60点未満は不合格とし、再試の対象とする。 2 再試験による成績の評定は、当該試験の評点および平常の成績などが考慮されて、60点を限度とした点数で表示することとする。	
3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 当校では、各学科のディプロマ・ポリシーに掲げている職種に必要な資格・検定に密接に関わる授業科目において、各授業科目で実施する試験(定期試験、実技試験等)に出席状況および授業並びに課題取組み姿勢等を加味し学業成績を5段階(2段階評価科目有り)で評価している。 各授業の評価は100点満点を基準に、評価点数100~90をA、89~80をB、79~70をC、69~60をD、及第をP、59点未満をFとして決定され通知し、A~D、Pを合格、Fを不合格とする。 成績評価による学業結果を総合的に判断する指標として、成績評価値「Grade Point Average(以下「GPA」という。)」を用いることとする。GPAは、成績評価のうち、A(秀)につき4.0、B(優)につき3.0、C(良)につき2.0、D(可)につき1.0、Fにつき0をそれぞれ評価点として与え、当該授業科目時間数から換算した単位数を各授業科目の評価点に乗じて得た積の合計を、履修科目の総単位数で除して算出する。なお、P判定となる授業科目は本GPA対象外とする。 成績については各年度末に各授業科目別の成績分布を把握し、学生自身による授業内容の評価と理解度及び授業取組み姿勢を測るアンケート結果とともに学内全教員で周知し、授業内容の質的向上に役立てている。 成績評価方法については、各授業科目のシラバスに掲載し初回授業において対象の学生に案内している。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://academy.shiseido.co.jp/b4091c/wp-content/themes/shisebi/pdf/pdfjs/web/viewer.html?file=https://academy.shiseido.co.jp/b4091c/wp-content/themes/shisebi/pdf/data_disclosure09.pdf#toolbar=0&navpanes=0
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 資生堂美容技術専門学校は、優れた美容の専門知識・技術を教授し、品性高く教養深い美容人材を養成することを目的としている。 卒業要件については、各学科が定める所定の全授業科目を所定の年次に全て合格することを定めており、学則、学生手帳等に記載している。また、卒業認定方針となるディプロマ・ポリシーを学生募集パンフレットやホームページにおいて公表している。 【参考】 学則第 17 条 本校を卒業するためには、2 年以上在学し、かつ第 8 条に定める当該学科の所定の課目に対し第 9 条の 3 に定める成績評価により合格を修め、校長による課程修了の認定を受けなければならない。 2 在学年数は、標準修業年限の 2 倍を超えることはできない。 3 第 1 項に基づき各学科の所定の課程の修了認定を受けた者に対して、校長は卒業の認定を行う。 4 卒業の時期は、前期又は後期の終わりとする。 5 第 22 条に定める学費において所定の額を完納していない者には、校長は卒業の認定を行わない場合がある	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://academy.shiseido.co.jp/b4091c/wp-content/themes/shisebi/pdf/pdfjs/web/viewer.html?file=https://academy.shiseido.co.jp/b4091c/wp-content/themes/shisebi/pdf/data_disclosure09.pdf#toolbar=0&navpanes=0

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	資生堂美容技術専門学校
設置者名	学校法人 資生堂学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	前年度財務情報をホームページに掲載している。 https://academy.shiseido.co.jp/disclosure/
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
衛生関係		美容専門課程	美容師科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	67 単位	18 単位	7 単位	42 単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
400 人		378 人	9 人	21 人	15 人	36 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 講義では各授業内での確認テスト、実習では定期的な習得確認等を行い学修状況の把握を行うとともに、定期試験不合格者に対しては再試験を行っている。また、定期的に担任教員による相談受付や面談を設定し、個々の学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
163 人 (100%)	4 人 (2%)	157 人 (96%)	2 人 (1%)
（主な就職、業界等） 美容サロン、アイラッシュサロン、ブライダルサロン、ネイルサロン、化粧品メーカー、エステティックサロン			
（就職指導内容） キャリア授業を実施する他、就職担当職員と担任教員による指導と支援を行っている。主な就職先となる企業・団体との本校独自のネットワークを組織し交流会、業界セミナーや会社説明会を実施している。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) 美容師国家資格(2026 年 3 月卒業生 163 人受験、161 人合格(合格率 98.8%))
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
371 人	27 人	7.3%
(中途退学の主な理由) 体調不良、進路思案・変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任教員やアドバイザー職員が定期的に個人面談を行い就学や生活面の相談を受けている他、必要に応じて保護者を交えて学年主任や教育部長が面談を行っている。また、公認心理士・臨床心理士資格を保有するスクールカウンセラーによるカウンセリング機会を週 1 回設けて、各種の悩み相談を支援することで中退防止に取り組んでいる。中退者には再入学の道を残している。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
衛生関係		美容専門課程	ビューティーコンサル タント科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	67 単位	19 単位	15 単位	33 単位	単位	単位
			単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160 人		152 人	5 人	7 人	15 人	22 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 講義では各授業内での確認テスト、実習では定期的な習得確認等を行い学修状況の把握を行うとともに、定期試験不合格者に対しては再試験を行っている。また、定期的に担任教員による相談受付や面談を設定し、個々の学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
44 人 (100%)	1 人 (2%)	39 人 (89%)	4 人 (9%)
（主な就職、業界等） 化粧品メーカー、小売企業、エステティックサロン、ネイルサロン等			
（就職指導内容） キャリア授業を実施する他、就職担当職員と担任教員による指導と支援を行っている。主な就職先となる企業・団体との本校独自のネットワークを組織し交流会、業界セミナー			

一や会社説明会を実施している。
(主な学修成果(資格・検定等)) 一般社団法人日本エステティック協会認定エステティシャン認定(2026年3月卒業生 44人受験、43人合格(合格率97.7%) 一般社団法人ジャパン・ビューティーマソッド協会メイクアップ検定 Professional コー ス(2026年3月卒業生 33人受験、33人合格(合格率100%))
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
125人	10人	8.0%
(中途退学の主な理由) 体調不良、進路思案・変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任教員やアドバイザー職員が定期的に個人面談を行い就学や生活面の相談を受け けている他、必要に応じて保護者を交えて学年主任や教育部長が面談を行っている。 また、公認心理士・臨床心理士資格を保有するスクールカウンセラーによるカウンセ リング機会を週1回設けて、各種の悩み相談を支援することで中退防止に取り組ん でいる。中退者には再入学の道を残している。		

②学校単位の情報

a)「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意 記載事項)
美容師科	150,000 円	540,000 円	900,000 円	
ビューティーコンサルタント科	150,000 円	540,000 円	900,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援(任意記載事項)				
・総合型選抜Ⅰ期Ⅱ期の合格者の入学金を一部免除する制度 ・総合型選抜Ⅰ期～Ⅲ期の特待生試験合格者で優秀な者の授業料を一部免除する制度。 ・総合型選抜Ⅲ～Ⅳ期、一般選抜では、家族割引として入学金を一部免除する制度。 ・推薦型選抜の入学選考料を全額免除する制度 ・入学後、成績優秀・品行方正で他の模範となる者を表彰し、資金を給付する制度				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://academy.shiseido.co.jp/b4091c/wp-content/themes/shisebi/pdf/pdfjs/web/viewer.html?file=/files/disclosure/self_evaluation.pdf#toolbar=0&navpanes=0		
第三者評価の基本方針(実施方法・体制)		
外部委員による「学校関係者評価委員会」を設置して、自己点検・自己評価結果について検証を行う。外部委員は関連する業界・地域・卒業生・保護者等が務め、当校の教育活動および学校運営について客観的な評価・助言をしていただく。学校関係者評価委員会の評価・提言については次年度の事業活動計画の中で「自己評価に対する学校関係者の助言等」として検討課題に挙げ、改善に取り組むことを基本方針としている。 評価項目は、令和 7(2025) 年 6 月に文部科学省が策定・公表した『専修学校における学校評価ガイドライン』に示された基準と小項目、チェック項目を活用している。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
美容室	2026. 4. 1～2028. 3. 31	業界団体・卒業生
自治会	2026. 4. 1～2028. 3. 31	地域住民
化粧品メーカー	2026. 4. 1～2028. 3. 31	業界団体・卒業生
保護者	2026. 4. 1～2028. 3. 31	保護者
第三者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://academy.shiseido.co.jp/b4091c/wp-content/themes/shisebi/pdf/pdfjs/web/viewer.html?file=/files/disclosure/data_disclosure_r06_1.pdf#toolbar=0&navpanes=0		
(備考)		

第三者評価は未実施である（令和 10 年 6 月 実施予定）

c) 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）

<https://academy.shiseido.co.jp/disclosure/>